

一般社団法人Jキッズは白山市にて 9クラブを運営、野々市市にて 1 クラブを運営支援しています。
1 クラブあたりの適正児童数が約 40 名程度とされており、児童数が増加することでクラブ数が増設されます。

白山市			野々市市
千代野小学校区	旭丘小学校区	東明小学校区	館野小、野々市小学校区
ジョイ・キッズちよの スカイ・キッズちよの アクア・キッズちよの	かもめ・キッズあさひ つばめ・キッズあさひ	マーブル・キッズとうめい エイブル・キッズとうめい トリプル・キッズとうめい カラフル・キッズとうめい	コスモ・キッズたちの のいち

運営理念

『児童をお預かりした姿で保護者のもとへ』 『親育て子育ての“共育”』

運営方針

- ・児童をお預かりした姿で保護者のもとへお送りする安全を第一とする。また、児童が団体生活を送るための支援を行い、クラブ全体の保育活動が円滑に進むよう体制を整える。
- ・児童や保護者が家族以外の地域社会とのつながりを持ち、各種関連機関（学校、市町村、相談センター、医療機関等）または企業や放課後児童クラブと連携、協力し、児童と保護者の視野が広がるよう共に成長する「共育」に努める。

教育理念

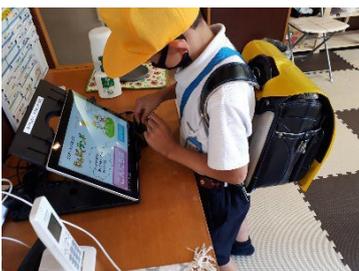
『五感を養い、感じるこころを育む』

教育方針

児童の「味覚」「聴覚」「嗅覚」「視覚」「触覚」の五感を刺激しつつ、脳や体を発達成長させることを大切にし、未来を担う大切な人材を育てるという自覚をもって保育活動の充実、発展に努める。

一般社団法人Jキッズ 理事長 表 雅一

登所と降所をシステム化



お子様の「ただいま」がメールで届きます。システムのIT化を進め、保護者に早く正確な情報をお届け。業務の効率化を図っています。

危機管理の徹底



危機管理を徹底し、最低年2回の避難訓練と児童のバス閉じ込め防止訓練などを実施しています。